

魚津市財政健全化計画（案）（令和2年度～令和6年度）及び
魚津市公共施設再編方針（案）（短期検討分）（令和元年度改定版）に対する
パブリックコメント実施結果

実施日：令和元年10月21日（月）から令和元年11月20日（水）まで
意見提出件数：4件

○魚津市財政健全化計画（案）に対するご意見等（要約）

ご意見	魚津市の見解等
10年・20年先、持続的に発展する魚津を見据えた政策をお願いします。	新たな課題や緊急的な事案に対応し、将来にわたって市民に対する必要な行政サービスを安定して提供するため、持続可能な行財政運営の確立を目指します。
公共施設は住民福祉の増進を目的としていることから、市外居住者の使用料を高く設定してもよいのではないかと。	利用者数の増加により収入を増加させることが持続可能な施設運営に欠かせないため、今回は市外利用者料金の設定は見送りましたが、今後も引き続き検討します。
財政健全化に取り組むとともに、防災対策として、財政調整基金の積立に努めていただきたい。	健全化への対策により、財源不足の解消に取り組めます。また、予算執行においても収支の改善に努め、次年度への繰越財源や基金への積立財源の確保に努めます。

○魚津市公共施設再編方針（案）に対するご意見等（要約）

ご意見	魚津市の見解等
利用者の意見を聞き、意見を反映して施策を進めていただきたい。	利用者の意見等の把握に努めます。
公共施設の廃止や使用料の見直しにより、スポーツ離れや健康維持の低下に繋がる可能性を考慮して、使用料の設定をお願いします。	公共施設の使用料は、持続可能な運営を目指して、公的必要性や収益可能性の度合いを基準として、近隣の類似施設との比較や指定管理者等との協議を踏まえて見直します。また、子供や障がい者料金を据え置くことについても検討します。
単に使用料を上げるだけでなく、利用率を上げることも検討いただきたい。	民間活力の活用を進めることで、市民サービスの向上や利用率の向上を図ります。
市内に代替施設がない温水プールは、存続していただきたい。	室内温水プールについては、その建設や運営に対する民間活力の活用を検討するため、現在、PFI導入可能性調査を実施しており、その調査結果等を踏まえて検討します。